

参 考

平成 30 年 5 月 23 日

各支部長 様

一般社団法人 兵庫県薬剤師会
会長 笠井 秀一
(公 印 省 略)

医薬品・医療機器等安全性情報の ファクシミリによるご案内終了のお知らせ

これまで県薬剤師会より、医薬品・医療機器等安全性情報発出の際には、ファクシミリ、県薬ホームページ、県薬会誌にて発出のご案内をして参りましたが、今回 No.353 をもちましてファクシミリによるご案内は終了することといたしました。

なお、医薬品・医療機器等安全性情報につきましては、兵庫県薬剤師会ホームページ（会員サイト）、県薬会誌の他、下記ホームページ等で掲載されておりますのでご参照いただければ幸甚に存じます。

上記ご不明な点等ございましたら、兵庫県薬剤師会 薬事情報センター（TEL：078-341-6089，FAX：078-341-6099）までお問い合わせください。

兵庫県薬剤師会ホームページ（会員サイト）

<http://www.hps.or.jp/>

厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/>

医薬品医療機器情報提供ホームページ（PMDA）

<http://www.pmda.go.jp/>

PMDA メディナビ

厚生労働省、PMDA からの医薬品等に関する安全性に関する必須情報がメールで配信されています。登録により医薬品・医療機器等安全性情報も発表当日に入手可能です。

メディナビ登録 QR コード ⇒



医薬品・医療機器等 安全性情報

Pharmaceuticals
and
Medical Devices
Safety Information
No.353

目 次

1. データベースを利用した小児用医薬品の情報収集と提供の取り組み
2. 重要な副作用等に関する情報
【1】ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)
3. 使用上の注意の改訂について(その 294)
①オマリグリプチン
②サキサグリプチン水和物
③トレラグリプチンコハク酸塩 他 (3 件)
4. 市販直後調査の対象品目一覧

この医薬品・医療機器等安全性情報は、厚生労働省において収集された副作用等の情報を基に、医薬品・医療機器等のより安全な使用に役立てていただくために、医療関係者に対して情報提供されるものです。

平成 30 年(2018 年)5 月
厚生労働省 医薬・生活衛生局

【情報の概要】

No.	医薬品等	対策	情報の概要
1	データベースを利用した小児用医薬品の情報収集と提供の取り組み		小児に対しての医薬品の使用にあたっては、適切な用法・用量等に関する情報が少なく、適正使用のため、その使用実績等の情報が医療現場からも求められている現状です。こうした状況を背景に、国立成育医療研究センターにおいて、小児に用いられる医薬品の安全性情報収集・評価システムの確立を目的としたデータベースを整備する事業を行っているので、その概要について紹介します。
2	ペムブロリズマブ(遺伝子組換え)	使症	平成 30 年 4 月 19 日に改訂を指導した医薬品の使用上の注意のうち重要な副作用等について、改訂内容等とともに改訂の根拠となった症例の概要等に関する情報を紹介します。
3	①オマリグリプチン ②サキサグリプチン水和物 ③トレラグリプチンコハク酸塩 他(3 件)	使	使用上の注意の改訂について(その 294)
4	市販直後調査の対象品目一覧		平成 30 年 4 月末日現在、市販直後調査の対象品目を紹介します。

緊:緊急安全性情報の配布 安:安全性速報の配布 使:使用上の注意の改訂 症:症例の紹介